

2002年度第3回情報化委員会議事録

1.実施日時・場所

2002年9月25日(水) 12:30～16:15 (16:15より相互協力委員会との合同委員会を実施)
愛知工業大学 AIT プラザ3階会議室

2.出席者

議長 南山大学(笹山 達成)

記録 金城学院大学(西尾 十和子)

愛知大学(三浦 文博)、愛知工業大学(有田 哲治)、岐阜聖徳学園大学(森本 真)、
金城学院大学(西尾 十和子)、椋山女学園大学(河路 峰雄)、中京大学(春日井 正人)、中部大学(古田 明彦)、
豊田工業大学(扇 美穂)、豊橋創造大学(川上 雅子)、南山大学(笹山 達成)、日本福祉大学(時實 育代)

3.議題

- 3.1 東海地区協議会ホームページについて
- 3.2 システム・ネットワーク化情報交換会について
- 3.3 見学会について
- 3.4 システム・ネットワーク化アンケートについて
- 3.5 その他

4.議事内容

議事に先立ち、2002年度第2回情報化委員会議事録の内容について確認が行われ、承認された。
また、新委員の有田委員(愛知工業大学)の紹介がなされた。

4.1 東海地区協議会ホームページについて

私大図書館協会のホームページがNIIより有料レンタルサーバーに移行することに伴い、東海地区協議会のホームページも移行することになった。

・移行スケジュール

今年度10月～11月より実験利用開始。12月より本稼働予定。現在契約中のレンタルサーバー業者には来年度契約解除の連絡を行う

・移行作業

HP担当者で移行データファイル一覧、メールアドレス・メールグリスト一覧を作成する。一覧は理事校を通して、上部組織に提出。データファイル移行後、維持・管理等に支障がないか確認作業を行う。確認作業終了後に現在のHPからリンクを貼る。維持、メンテナンスに際しては、東海地区用にID・パスワードが付与されるが、可能であれば担当者の負担を考慮し、複数利用が出来るように要望する。

・地区加盟館に対する移行のお知らせ

HPアドレス変更のお知らせについては、各種会議で報告を行い、HP上にも掲載する。また理事校からアドレス変更のお知らせの文章を出してもらうよう要請する。

4.2 システム・ネットワーク化情報交換会について

発送物の最終確認を行い、委員長より準備状況の報告が行われた。開催内容については以下の様に決定。
案内文書発送9月26日(木)、申込み締切10月16日(水)。

4.2.1 日程

2002年10月31日(木)10時～17時(受付9時30分～)

10:00 開会 会場校、委員長挨拶

10:10 - 10:30 アンケート結果報告

10:30 - 12:30 情報交換

分科会(10:30 - 12:00)

第一分科会 『情報センターとの連携について』

第二分科会 『IT技術を使った利用者向けサービスについて』

第三分科会 『利用者端末セキュリティについて』

全体会(12:00 - 12:30)

分科会報告(各5分間)、全体情報交換

12:30 - 14:00 昼食(図書館自由見学)

- 14 :00 - 15 :30 講演 図書館と情報センターとの組織統合・連携
事例：愛知淑徳大学総合情報メディアセンター」
講師 愛知淑徳大学教授 西荒井 学氏
- 15 :30 - 15 :45 コーヒーブレイク（業者プレゼンのセッティング）
15 :45 - 16 :50 プレゼンテーションセミナー（業者各30分）
1 「洋雑誌バックナンバーの電子アーカイブ利用について」/ 紀伊国屋書店
2 「状況判断型リンクメニュー作成ツール EX Libris 社のSFX / ユサコ
- 17 :00 閉会
18 :00 - 20 :00 懇親会

4.2.2 会場

南山大学名古屋図書館 3階グループ閲覧室
・分科会会場：3階グループ閲覧室、1階会議室
・昼食会場：教職員食堂
・休憩会場：3階グループ閲覧室

4.2.3 講演

レジュメは1週間前頃南山大学に届く予定。南山大学で印刷。
当日 PowerPoint で作成したファイル持参の予定。

4.2.4 業者デモ

以下について担当者より確認。
各社参加人数、担当者名、到着時間、機材・環境、資料、懇親会出欠。

4.2.5 懇親会

会場：グランピアット山手通店（南山大学東 徒歩5分）
会費：4000円

4.2.6 分科会内容検討

参加申込みの回答内容を委員長から全委員に送信。
各分科会担当者で情報交換内容を検討し、必要に応じて参加者に事例報告、話題提供の依頼をする。

4.2.7 事前資料準備

- ・会場案内図(当日)、看板、掲示：笹山
- ・当日資料(プログラム・主席者一覧・分科会別一覧・講演レジュメ)：笹山
- ・アンケート関係資料：森本、時實
- ・カセットテープ(議事録用)：笹山
- ・参加者名札(購入・作成)：西尾
- ・領収書(交換会・懇親会)：笹山
- ・受領書(講師用)：笹山
- ・謝礼金準備：河路

4.2.8 当日分担

- * 委員集合 南山大学図書館に9時に集合
- ・司会進行：笹山
- ・受付・会計(参加費2000円、懇親会費4000円)：河路、扇
- ・資料セット、会場確認、食堂確認：受付以外全員
- ・昼食代・コーヒー代支払い：河路
- ・議事録：有田、西尾
- ・講演者担当：笹山、川上
 - ・アンケート結果報告：森本
- ・分科会 進行(第一：春日井、第二：有田、第三：三浦)
 - 報告(第一：森本、第二：河路、第三：古田)
 - 記録(第一：西尾、第二：川上・時實、第三：扇)
- ・昼食会場案内：委員

- ・コーヒープレイク準備 委員
- ・会場片付け：委員
- ・懇親会：会場誘導 委員、幹事 笹山、司会 三浦

4.3 見学会について

発送物の最終確認を行い、笹山委員長より進捗状況の報告が行われた。

案内文書発送 9月26日、申込み締切 10月25日(金)。今回は国会図書館の見学人数に上限がある為、申込み状況により、参加をお断りする場合もある事を確認。見学内容は以下の通り

・日程 11月27日(水) - 28日(木)

<初日> ・集合： 国立国会図書館関西館 1階エントランスホール利用者入口 10:50 集合

・見学時間： 11:00 ~ 12:00 (概要説明 15分、施設見学 45分)

・見学人数： 40名上限

・午後は自由見学、解散

・昼食場所： 館内か周辺の食堂

<2日目> ・午前集合： 京都大学附属図書館入口 9:20 集合

・京都大学附属図書館見学： 9:30 ~ 11:30

・昼食・移動： タクシーで分乗 (タクシー代は委員会で負担)

到着後、各自昼食

・午後集合： 立命館大学総合情報センター入口 13:50 集合

・立命館大学総合情報センター見学： 14:00 ~ 16:00

・現地解散

4.4 システム・ネットワーク化アンケートについて

集計資料を元に、森本委員から以下のような中間報告が行われた。

新項目の発表形式の説明。PowerPoint の枚数が増加する為、当日は、新項目 特に変化の顕著な項目・今後の経過が予想される項目に対して、重点的に解説を行う

4.5 その他

システム・ネットワーク化情報交換会の参加者アンケートについて

昨年は後日メールでアンケートをとったが、今年度は当日会場で配布することに決定。アンケート項目は昨年と同じとする。

<<16:15 より相互協力委員会との合同委員会>>

2002年度第2回情報化委員会・相互協力委員会合同委員会

1. 委員交替の報告および新委員紹介

情報化委員 津田朋美委員 (愛知工業大学) から有田哲治委員 (同) に交替

相互協力委員 浜野五鈴委員 (鈴鹿医療科学大学) から松永ひとみ委員 (同) に交替

2. 合同委員会の記録について

各委員会で別々に記録していたが、今後は委員会交代で記録することに変更。

3. 東海地区協議会ホームページについて

笹山委員長より以下のような報告があり 質疑応答が行われた。

現在、私大図書館協会のHPは NII の下にあるが、容量等の制限があり 有料のレンタルサーバーへ移行することになった。これに伴い東海地区のHPも現在のサーバーから移行することになった。10月~11月で実験利用開始。12月から本稼働の予定。西地区は東海地区が先行しているため、モデルケースとなる。現在のHPのファイルを移行した上で、維持・管理に問題がないか確認後、稼働する。本稼働後は、現在のHPからリンクを貼り、自動的に飛べるように設定する。今後の作業スケジュールとしては、担当委員が移行ファイル一覧を作成し、理事校を通して上部組織に申請する。維持・メンテナンス用にID・パスワードが付与されるが、担当者何人まで付与されるかは未定。また、地区加盟館に対しては、理事校からHPアドレス変更のお知らせ文書を出してもらうよう、要請する。なお、相互協力便覧のWeb版の取り扱い、機能については当分の間、私大図書館協会HP委員会では保留となっていることが報告された。

4. リンクデータベースについて

リンクデータベースの今後の取り扱いについて、両委員会の意見交換が行われた。

相互協力委員会としては、図書館員が作成したという経緯も考慮し、維持していきたい。リンク切れに対して

は担当を決めて対応する。更新方法については、両委員会で検討していきたい、との意見が報告された。情報化委員会としては、分担して積極的にデータを作成するなどの作業の拡大は負担が大きいと思われるため現状維持を基本にしていきたい。作成された情報は、有益なものであるので、利用し続けられるように、リンク切れについては、自動的にチェックできるようなプログラムを利用し修正する。また、両委員会委員が、追加・修正できるように設定を変更していきたいとの意見が報告された。

上記意見をふまえて、リンクデータベースの取り扱いに関しては、現段階では以下のように決定した。

- ・最低限の維持は委員会で行う
- ・リンク切れのチェック後に、リンク切れのサイトに対しては委員が分担して確認作業をする。
(リンク切れのチェックは情報化委員会の担当委員が11月末をめぐりに作業を行う)

5.その他

- ・両委員長より今後の活動予定が報告された。主な報告は以下の通り
 - *相互協力委員会 ・データベースの共同トライアルをHP上で実施中。期間は11月30日まで。
業者との説明会を11月5日～8日頃に開催する予定。場所は未定。
・OPAC 横断検索と物流について研修会で中間報告を行った。HP・館灯に掲載予定。
 - *情報化委員会 ・10月31日(木)南山大学にてシステム・ネットワーク化情報交換会を開催。
・11月27日(水)・28日(木)見学会を開催。
見学場所 国立国会図書館関西館・京都大学・立命館大学
- ・次回合同委員会
2月28日(金) 鈴鹿医療科学大学にて開催予定。

以上